

公開日： 2026年4月

プロトコル名 テクベイリ療法 (多発性骨髄腫) 血液内科	1クール	漸増期:2~4日 治療期:1週間
	総クール	未定
	投与日	下記参照

漸増期①				
Day	1	2	3	4
デカドロン錠(4)4T+ホララミン錠(2)1T+アセトアミノフェン錠(200)4T	→			
テクベイリ(0.06mg/kg)	→			

漸増期①終了後、漸増期②へ移行

漸増期②				
Day	1	2	3	4
デカドロン錠(4)4T+ホララミン錠(2)1T+アセトアミノフェン錠(200)4T	→			
テクベイリ(0.3mg/kg)	→			

漸増期②終了後、治療期へ移行

治療期							
Day	1	2	3	4	5	6	7
デカドロン錠(4)4T+ホララミン錠(2)1T+アセトアミノフェン錠(200)4T	→						
テクベイリ(1.5mg/kg)	→						

※治療期では、最低5日間をあけて投与する。

※治療期に部分奏功以上の奏功が24時間以上持続した場合は、投与間隔を2週間に延長できる。

副作用等の理由による休薬後に本剤を再開する場合は、下表を参考に投与する。以降は、用法・用量の投与スケジュールに準じる。

休薬直前の用量	休薬期間	再開時の用量
0.06mg/kg	7日以内	0.3mg/kg
	8日以上	0.06mg/kg
0.3mg/kg	7日以内	1.5mg/kg
	8日以上28日以内	0.3mg/kg
	29日以上	0.06mg/kg
1.5mg/kg	63日未満	1.5mg/kg
	63日以上112日未満	0.3mg/kg
	113日以上	0.06mg/kg